

【開催案内】タマリズム企業向けシンポジウム 2026

テーマ：「やりたい」を「できる」に変えよう！

～学生の構想をプロの視点で磨き上げる、今年初の「プロジェクト検討・対話会」～

本シンポジウムは、南多摩5市（多摩市・稲城市・八王子市・日野市・町田市）の活性化を目指して提出された学生たちのエントリーシートを基に、企業・自治体の皆様と専門的な視点から意見交換を行う場です。

当日はあえて学生は同席させず、社会人プレーヤーのみで「学生の『やりたい』をどうすれば社会実装できるか」を徹底的に議論します。ここで出されたアドバイスは、後日学生へフィードバックされ、7月の「公開1次審査」に向けた大きな指針となります。

本シンポジウムでの議論を経て、後日開催される「公開1次審査」へと繋げる、今年度初の重要なステップとなります。多摩の未来を創る「プロジェクトの種」を、共に育てるパートナーとしてぜひご参加ください。

■ 開催概要

- 日時：2026年5月22日（金） 13:00～15:00（受付開始 12:30）
- 会場：町田新産業創造センター（<https://mbda.jp/access/>）
 - 東京都町田市中町1丁目4-2、小田急線町田駅徒歩5分
- 参加対象：学生のアイデアを社会実装することに関心のある、企業、自治体等
- 定員：40名程度
- 主催：タマリズムプロジェクト事務局
- 参加申込：タマリズム公式HPより、参加申込をお願い致します。
- 申込締切：5月21日（木）15:00まで

■ 今後の流れ

- 6月13日（土）午後、パルテノン多摩にて「マッチング会」を開催。学生たちと直接対話ができます。
- 7月11日（土）午後、多摩大学にて学生たちが直接、企画のプレゼンテーションを行う「公開1次審査会」を実施します。
- 審査通過チームには活動支援金（最高10万円）を支給します。

- 審査会場では、企業・自治体の皆様に協働したい企画へ意思表示をしていただく「マッチング札」制度を導入します。マッチング札を入れたチームとは、調整の上で独自の社会実装や実証実験を進めることが可能です。
- マッチング会及び公開1次審査会もぜひご参加ください。

詳しくは、タマリズム公式HPをご覧ください。

【参考】昨年度の大学・チームと内容、実施場所

大学・チーム名	内容	実施場所
桜美林大学 「サクベジ」	「江戸東京野菜×観光まちづくり×地域循環社会」をテーマに設定し、収穫・試食・栽培を体験できるツアーの実施	八王子市
桜美林大学 「よこはち∞」	八王子の歴史・文化・自然を活用した地域活性化の推進を目標に、日本酒をはじめとする高尾山以外の魅力を発信	八王子市
東京造形大学 「二人の扉」	多摩地域の伝統工芸「多摩織」に光を当てたワークショップを実施	八王子市
東京造形大学 「奥の細道」	多摩地域に埋没する魅力の再発見と、俳句を通じた新たな文化観光・地域交流の創出	日野市
東京造形大学 「きなこもち」	市民参加型MV（ミュージックビデオ）の制作	南多摩5市
東京工科大学 「高尾コネクト」	高尾山登山者を対象にデジタルクーポンを使った高尾山エリアの回遊促進を図る	八王子市
東京工科大学 「旅結び」	AI エージェント対話型観光プラン提案サービスの開発	町田市
神奈川大学 「いいなぎプランナーズ」	稲城市特産品の「梨」を使ったクラフトビールの製造とアップサイクルによる持続可能な街づくりを実施	稲城市
明治大学 「TAMAction」	多摩市の地域資源を活用し、ナイトタイムの賑わい創出を目的とした「バーチャル動物園」を開催	多摩市
法政大学 「offTama」	若者向けに多摩地域の魅力発信を目的とした「ガチャ×デジタルデトックス」の多摩旅イベントの提案	八王子市